

オホーツク子どもの発達サポート教育研究会 第22回研究大会 開催要項

1 趣 旨

- ・オホーツク管内の、支援の必要な子どもたちにかかわる人たちの連携を深める。
- ・配慮や支援を必要とする子どもたちへの理解と支援の手だてを学ぶ。

2 大会テーマ

『発達障害のある子の心を理解する～認知的アプローチ～』

3 主 催 オホーツク子どもの発達サポート教育研究会

4 後 援 北海道教育庁オホーツク教育局 ・ 北見市教育委員会 北海道情緒障害教育研究会

5 日 時 2024年8月5日（月）12:50～17:00（受付12:30）

6 会 場 北見市民会館 1号室（対面とオンラインとのハイブリッド開催） 所在地 北見市常盤町2丁目1-10

7 大会日程

12:30	12:50	13:00	15:00	15:20	16:50	17:00
受付	開 会 式	第 1 部 【講 演】 「実行機能から考える認 知行動療法」 2 時 間	休憩 20 分	第 2 部 【事例検討会】 「気になる子どもの認知行動 療法からのアプローチ」 1 時 間 30 分		閉 会 式

8 講 師

梅花女子大学 心理こども学部 教授 今井正司氏

9 内 容

（1）第1部【講演】 『実行機能から考える認知行動療法』

発達障害のある子は、行動面で様々なつまずきを示し、生きづらさを感じることも多々あります。その状態は多種多様で、関わっている方々は、その関わり方に難しさを感じることも多いかと思えます。そのような子ども達を理解するためには、問題と思われる表面上の行動を見るだけでは不十分であり、その子一人一人の心の内面及び認知も理解しなければならないでしょう。今回の大会では発達障害のある子の心理に詳しい今井正司先生をお招きし、認知的アプローチから子どもの心を理解し、「実行機能」「認知行動療法」などを学びながら子ども達の支援について考えたいと思います。

なお「実行機能」とは目標のための計画を立て、目標を達成するために自分の行動や思考、気持ちを調整する脳機能のこと。「認知行動療法」とは認知に働きかけて気持ちを楽にする精神療法（心理療法）の一種です。

（2）第2部【事例検討会】 『気になる子どもの認知行動療法からのアプローチ』

第1部の講演を受け、第2部では「乱暴な子」「不登校の子」「気になる子を取り巻く周囲の子ども達」といった3つの事例を選び、認知行動療法を基にした支援について、グループ討議をしていただきます。今井先生には引き続き助言者として参加していただきアドバイスをいただきます。（申し込み時にどの事例か希望を伺います。オンラインの方はZOOMのブレイクアウトセッションで参加していただきます。）

10 参集範囲

会員及び教育・療育・福祉・学生・保育関係者、子どもの育ちや発達支援に関心のある方。

11 研究集録について

- ・大会開催後、講演録を載せた研究集録を発行します。
- ・発行時期は12月～翌年の1月にかけて。
- ・PDF化したものをGoogleドライブからダウンロードしていただきます。

- 12 参加費
 全日参加 1名：2000円＋手数料100円（グループでの申し込みはありません）
 ホール発達サポート研会員 無料
 ※研究集録は1部500円＋手数料25円で頒布いたします。
 【ホール発達サポート研会員は無料】
 ○大会中止の場合は参加費の返金を行いますが、それ以外のキャンセルについては一切返金いたしかねますのでご注意ください。
 ◎この機会に研究会に入会すると、22回大会の参加費、集録も無料、また今後企画する学習会にも無料で参加できます。
 （参加申し込み時に入会できます。入会金2000円＋手数料100円）
- 13 参加申し込み
 ◎定員 対面会場 75名 オンライン（ZOOM）参加：100名
 ○参加申し込みはインターネットサイトの【LivePocket】を使用します。
 下記のURLもしくは右記のQRコードを使ってインターネットでお申し込みください。 ※切8月1日（水）

<https://t.livepocket.jp/e/vdkv0>
 ○参加費は【LivePocket】を使って申し込みと合わせて納入してください。
 納入はクレジットカードかコンビニ支払いで行います。
 （クレジットカード払い、コンビニ支払いは手数料がかかります。
 会場では集金しません）
 ※オンラインは一人につき一つの申し込みになっております。
- 14 お問い合わせ先
 オホーツク子どもの発達サポート教育研究会 事務局：井理 聡昭（いり としあき）
 Mail:hassapoken2012@gmail.com
 ※お問い合わせはメールでお願いします。
- 15 オンライン（ZOOM）参加について
 ・後日オンライン参加について、ミーティングID等と合わせてメールで連絡します。
 ・講演の資料についても当日までにメールで連絡いたします。（Googleドライブでダウンロードする形になります。）
 ・事例検討会については、ブレイクアウトセッションを使用し、ZOOM内でグループ検討します。
- 16 備考
 ・対面会場参加の方は当日QRコードチケットを持参してください。（スマホ表示か印刷）
 ・託児はありません。
 ・当日は気温が高いことが考えられます。会場を冷房する予定ですが、空調に関しては微調整できませんので、各自で服装・体調管理をお願いいたします。（寒い場合もあります）
 ・当日の資料については、会場では配布しません。事前にPDFを配信しますので、各自でダウンロードし、印刷するなりしてご持参ください。
 ・当日会場では、今井正司先生の著書を割引販売する予定です。
 ・領収書を希望される方は会場受付でお問い合わせください。オンライン参加についてはメールでお問い合わせください。PDF化したものを送信します。（参加者名簿はありません）

【講師紹介】 ■今井正司氏 梅花女子大学心理こども学部・教授

早稲田大学応用脳科学研究所・招聘研究員

〈公認心理師・臨床心理士・特別支援教育士 SV・指導健康心理士〉

早稲田大学大学院人間科学研究科博士課程修了。博士（人間科学）。日本学術振興会特別研究員、早稲田大学応用脳科学研究所を経て現職。専門は臨床心理学（認知行動療法）。

【著書】イラスト版 子どものマインドフルネス：自分に自信が持てる55のヒント（合同出版）

10代のためのマインドフルネストレーニングクラスで気になる子の支援（合同出版）

教室の中の実行機能（明治図書）・ズバツと解決ファイル（共著）（金子書房）

クラスで気になる子の支援 ズバツと解決ファイル NEXT LEVEL（共著）（金子書房）他多数